

授業科目名 <英訳>	フランス語学フランス文学(特殊講義) French Language and Literature (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 大浦 康介					
配当 学年	全回生	単位数	4	開講年度・ 開講期	2015・ 通年	曜時限	水5	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	Jacques Rancière と文学理論										
【授業の概要・目的】											
Jacques Rancière の著作を文学理論の観点から検討する。											
【到達目標】											
Jacques Rancière の思想の全体像を見すえつつ、その文学理論上の特性を、とくに 政治 と 美学 との関係の考察をつうじて剔出することを目標とする。											
【授業計画と内容】											
本年度は La Parole muette (1998), La Partage du sensible (2000), Politique de la littérature (2007) ほかを取り上げる。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点とレポート											
【教科書】											
教科書はない。資料は適宜コピーして配布する。											
【参考書等】											
(参考書) 授業中に紹介する											
【授業外学習(予習・復習)等】											
配布する資料を事前に読んでおくことが望ましい。											
(その他(オフィスアワー等))											
特になし。											
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											